

自分と向き合う学び

学校での全ての学びは皆さんへの期待です。「社会の一員としてこんな力を身に付けてほしい」などの先生方の思いと期待が詰まっています。荒川工業高校の学びに出会った皆さんが、社会に力強く出ていくことができるよう、先生方は様々思考し工夫を凝らしています。

先週、全日制2学年全生徒が3日間のインターンシップを実施しました。事前学習で、この機会に「自分自身」「社会で働くこと」「これから自分を磨く部分」を見つけてきてほしいと話しました。3日間を経験し登校してきた生徒から「色々、経験できて充実しました。」などの感想が聞け、一つ一つ体験が経験として積み重なって一回り成長できたと感じています。



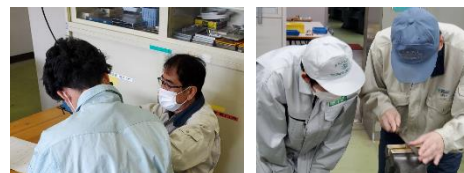
また、1学年生徒は株式会社スペースワンと連携した空撮を含めたドローン学習と、ハローワークと連携したキャリア学習を行いました。事後アンケートには、「ドローンが仕事として活用されていることが分かった。」「これからの未来が楽しみになった。」や「フリーターではなく正規雇用を目指す。」「勉強を頑張り資格取得を頑張る。」などの感想があり、生徒たちは、実社会を感じる学びに大きな刺激受け、未来を想像することができたと思います。



学びとは、自分と向き合い、今の自分ができないこと、知らなかったこと、弱い部分に気づき、乗り越え成長することです。だからこそ、これまでの経験による「殻(限界)」に閉じこもることなく、壁を突破してください。

ぶらり、あらこう散歩

【全日】真鍮(しんちゅう)を磨く作業、回路図を見ながら回線をつなぐ作業など、工業高校の学びには、指先の感覚や体の動かし方など、体が経験値として学ぶ「技術」があります。その学びの傍らには、皆さんを決して諦めさせない先生たちの姿が常にあります。その指導に感謝でき、応えようとする事ができる「人」であれば、きっと社会の中でも強く進めるはずです。



【定時】日が落ちるのが随分早くなり、暗い中皆さんが登校してくるようになりました。しかし、明るく学びに向かってくる皆さんの姿は、頼もしく力強く感じています。荒川工業高校での学びは、社会での道標(みちしるべ)となります。卒業後、社会で様々な課題に直面した時に、学びの経験とともに皆さんの力となるのは教科書です。だから、教科書から読み取る力を身に付けてください。

「エイ！エイ！オー」荒工生！

「未来を創る！彩る！荒川工業」